

**【令和6年度】
富里市
産業振興アクションプラン年次報告書**

令和7年7月
富里市

目次(1)

		I 農業振興アクションプラン	II 商工業振興アクションプラン	III 観光振興アクションプラン
基本 目 標 1	施策方針 1 創業・就労(農)の支援			
	基本方針 1	担い手の育成・支援・・・・・・・・農 - 1	創業支援・・・・・・・・商 - 1	
	施策方針 2 富里ブランドの育成			
	基本方針 1	農業経営の安定化・・・・・・・・農 - 2	地域ブランドの創出・・・・・・・・商 - 2	富里ブランドの創造・・・・・・・・観 - 1
	施策方針 3 地域資源の掘り起し			
	基本方針 1			観光プロモーション活動の充実 観 - 2
	基本方針 2			効果的なメディアの活用及び情報 発信ツールの活用・・・・・・・・観 - 3
	基本方針 3			観光イベントの充実・・・・・・・・観 - 4
基本 目 標 2	施策方針 4 企業誘致			
	基本方針 1		企業誘致・・・・・・・・商 - 3	
	施策方針 1 後継者の育成			
	基本方針 1	担い手の育成・支援・・・・・・・・農 - 3	後継者の育成・・・・・・・・商 - 4	
	基本方針 2	農地の保全・・・・・・・・農 - 4		
	施策方針 2 事業の承継			
	基本方針 1		事業承継・M&A支援・・・・・・・・商 - 5	
	施策方針 3 人材の確保・育成			
	基本方針 1		人材確保・就労支援・人材育成 商 - 6	観光人材の確保・育成・・・・・・観 - 5
	施策方針 4 各産業の連携			
	基本方針 1		異種間業種の連携・・・・・・・・商 - 9	観光交流拠点施設「末廣農場」の 展開・・・・・・・・・・観 - 6

目次(2)

		I 農業振興アクションプラン	II 商工業振興アクションプラン	III 観光振興アクションプラン
基本 目 標 3	施策方針 1 経営の安定化・強化			
	基本方針 1	農業生産基盤の整備・・・・・・・・ 農 - 5	生産性向上の促進・・・・・・・・ 商 - 10	
	基本方針 2	農業経営の安定化・・・・・・・・ 農 - 6	経営基盤の強化の促進・・・・・・・・ 商 - 11	
	基本方針 3	農地の保全・・・・・・・・ 農 - 7		
	基本方針 4	畜産の振興・・・・・・・・ 農 - 8		
	施策方針 2 市内企(事)業の振興			
	基本方針 1	農業生産基盤の整備・・・・・・・・ 農 - 9	既存企業の支援・・・・・・・・ 商 - 13	
	基本方針 2		商店会の活性化支援・・・・・・・・ 商 - 14	
	施策方針 3 地域資源の強化			
	基本方針 1	農業経営の安定化・・・・・・・・ 農 - 10		地域資源の強化 観 - 7
	基本方針 2	農地の保全・・・・・・・・ 農 - 11		
	基本方針 3	畜産の振興・・・・・・・・ 農 - 12		
	施策方針 4 交流人口の拡大			
基本方針 1			着地型観光の検討・・・・・・・・ 観 - 8	
基本方針 2			受入体制の整備・・・・・・・・ 観 - 9	
基本 目 標 4	施策方針 1 新たな産業用地の創出			
	基本方針 1	農地の保全(再掲)・・・・・・・・ 農 - 13		
	施策方針 2 企業誘致			
	基本方針 1		企業誘致(再掲)・・・・・・・・ 商 - 15	
	施策方針 3 人材の確保・育成			
	基本方針 1		人材確保・就労支援・人材育成 (再掲) 商 - 16	
	施策方針 4 市内産業の振興			
	基本方針 1			成田空港からの観光ルートの検討 観 - 10
基本方針 2			成田空港圏自治体連絡協議会への 参画・・・・・・・・ 観 - 11	

基本目標	1	創ること	対応する SDGs	2 食料を 豊かに	4 質の高い教育を みんなに
施策方針	1	創業・就労(農)の支援		8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう
基本方針	1	担い手の育成・支援			
施策	農業の担い手を確保するために、新規就農希望者の誘致、農地の 斡旋や農業技術の習得支援等の取り組みを推進します。				

取り組み	主な取り組み
新規就農希望者の支援	就農希望者に新規就農者育成総合対策交付金(旧農業次世代人材投資事業交付金)等の就農支援制度を案内し、経営開始の際の資金面の支援や技術面等のサポート体制を整えます。
	新規就農にあたり必要となる農地について、農地中間管理事業による農地の斡旋をします。
	新規就農者激励会を開催し、新規就農者と地域の担い手の橋渡しの場とするとともに、関係団体等による、研修・情報交換等による就農支援を行います。

令和5年度実績	令和6年度実績
●認定農業者及び認定新規就農者数 ・認定農業者 220人(うち新規7名) ・認定新規就農者 12人(うち新規0名) ●農業の安定化、農業生産技術の向上を図るために必要な施設整備や省力機械の導入を促進する各種支援 ・「輝け!ちばの園芸次世代産地整備支援事業」11名 ●農業の維持発展等取り組みへの支援 ・環境保全型農業支援 全体取組面積 5,245a ・有機農業の取り組み 3団体・3,138a ・カバークロップの取り組み 2団体・2,107a ●各種制度資金、保険制度、農業技術対策、災害対策等を農業者に周知した(随時) 【農政課】 【富里市農業指導連絡協議会】 【富里市農業連絡協議会】 ●農地中間管理事業 R5年度新規 所有者 7名 借受者7名 10筆 面積38,080㎡ ●R5新規就農者激励会5名【農政課】 【富里市農業後継者対策協議会及び富里市農業士会】 ●新規就農者育成総合対策交付金(旧農業次世代人材投資事業交付金)による支援 ・経営開始資金 2件 ●農業指導連絡協議会就農支援体制の強化について研究	●認定農業者及び認定新規就農者数 ・認定農業者 215名(うち新規3名) ・認定新規就農者 9名(うち新規1名) ●農業の安定化、農業生産技術の向上を図るために必要な施設整備や省力機械の導入を促進する各種支援 ・「輝け!ちばの園芸」次世代産地整備支援事業 人参収穫機、自動操舵システム等の導入 10件 ●環境にやさしい農業への支援 ・環境保全型農業直接支払交付金による活動団体への支援 5団体/取組面積 5,915a 【内訳】 ・有機農業の取組 3団体/3,426a ・カバークロップの取組 2団体/2,489a ●各種制度資金、保険制度、農業技術対策、災害対策等を農業者に周知した(随時) 【富里市農業指導連絡協議会】 ●農地中間管理事業による農地の賃貸借 R6年度新規契約 所有者53名 借受者42名 92筆 面積288,663㎡ ●R6新規就農を祝う会 11名(親元就農8名、雇用就農3名) 主催者 富里市農業後継者対策協議会 富里市農業士会 ●新規就農者育成総合対策交付金(旧農業次世代人材投資事業交付金含む)(経営開始型)による支援(継続)7経営体 (新規)1経営体 ●就農支援体制強化について研究 【富里市農業指導連絡協議会】 ・新・農業者フェア視察(東京ビックサイト)

基本目標	1	創ること	対応する SDGs	2 気候変動 に 対応 	12 つるもも つから果物 
施策方針	2	富里ブランドの育成			
基本方針	1	農業経営の安定化			
施策	市の特産品であるすいかの栽培面積が減少する傾向の中で、市を挙げてすいかの生産を守るために「富里市すいか条例」を令和3年4月に施行し、富里の宝であるすいか栽培の振興のため、生産者へ各種支援を行うとともに、富里のすいかを広く周知します。				

取り組み	主な取り組み
すいかの生産支援	市内すいか生産者に対して、すいかの里生産支援奨励金を交付することにより、生産者の生産意欲の向上を図り、市の特産品であるすいかの生産量の維持拡大を図ります。
富里のすいかの魅力 を周知促進	すいかまつり等のイベントの開催により、生産者と消費者の交流を図り、販売・試食等富里のすいかのPRを推進します。

令和5年度実績	令和6年度実績
農業の維持発展等取り組みへの支援 ●すいかの里生産支援奨励金 交付者 193名 取組面積 14,782a 奨励金額 13,240,000円 ●富里すいかフェアとして一体性のあるイベントとして各団体等と連携し開催 ・すいか査定会 5/8 ・千葉都市モノレール中吊り・壁面広告の支援 6月中 ・勝浦市朝空マーケット出店 6/11 ・すいか共進会 6/14～6/16 ・ジェフユナイテッド市原千葉出店 6/3 ・すいかWeek 6/12～6/18 ・イトーヨーカ堂富里応援セール支援 5月中旬～6月 ・ふるさと交流ショップ台東へ出店 5/25～5/30 ・日大江古田キャンパス七夕まつり出店・販売・PR 7/7 ・富里秋スイカお披露目会・査定会 8/28	●すいかの里生産支援奨励金による支援 ・普通栽培・半促成栽培交付者 190名 - 交付面積 14,564a／交付額 12,871,000円 ・抑制栽培交付者 40名 - 交付面積 1,387a／交付額 296,000円 ●富里すいかSeason2024を冠に、各団体等と連携し一体性のあるイベントとして開催 ・富里すいか産地体験会（第1弾）①4/27 ②7/6 （第2弾）①8/10 ②9/14 【富里市農業指導連絡協議会】 ・すいか出荷査定会 5/7 【JA富里市、農政課】 ・読売ジャイアンツ激励・すいか贈呈 6/8 【農政課、JA富里市】 ・かつうら朝空マーケット出店 6/9 【農政課、TNネットワーク、JA富里市】 ・すいかWeek 6/13～6/23 ・すいか共進会 6/21～6/23 【富里市産業まつり実行委員会】 ・すいかまつり 6/23 ※5年ぶりに復活開催 【富里市産業まつり実行委員会】 ・ジェフユナイテッド市原千葉へすいか贈呈及び物産展への出店によるPR 6/30 【農政課、TNネットワーク、JA富里市】 ・日大芸術学部江古田キャンパス七夕まつりへ出店及び販売による農産物PR 7/5 【経営戦略課、農政課、JA富里市】 ・ふるさと交流ショップ台東へ出店 7/11～7/16 【商工観光課】 ・富里秋スイカ出荷査定会 9/2 【JA富里市、農政課】 ・ALL FOR CHIBA 富里秋スイカPR 9/6 【商工観光課、農政課、JA富里市】 ・千葉ジェッツ富里秋スイカ贈呈 10/8 【農政課、JA富里市】



基本目標	2	繋ぐこと	対応する SDGs	2 食料を 増やす	8 働きがいも 経済成長も
施策方針	1	後継者の育成			
基本方針	1	担い手の育成・支援			
施策	農業後継者に対するサポート体制の充実を図るほか、農業技術の習得支援等の取り組みを進めます。				

取り組み	主な取り組み
農業後継者の育成支援	規模拡大による所得の増加や、新規就農・参入時に必要となる農地の借受けを円滑に行うため、農地中間管理事業による農地の斡旋を案内し、借り受けの申請を支援します。
	農業関係団体等による、研修・情報交換等により、栽培管理を含む農業経営について先輩農家等から学び、地域や若手農業者のネットワークを築きます。

令和5年度実績	令和6年度実績
●千葉県印旛農業経営体育成セミナー千葉県印旛農業事務所改良普及課 ・1年基本富里市 R5 2名 R4 6名 ・2年専門富里市 R5 6名 R4 8名 ・3年総合富里市 R5 7名 R4 0名 ●新規の就農者に対して就農直後における相談や支援制度などを周知した。 ●T Nネットワークによる活動 ・かつうら朝空マーケット（6月） ・トラック楽市（末廣農場）（6月） ・富里市物産展（ジェフユナイテッド市原千葉連携事業）（6月） ・障がい者フェスティバル（末廣農場）（11月） ●富里市農業研究会による活動 ・各種会議等（4回） ・トラック楽市（末廣農場）（6月） ●富里市農業士会による活動 ・各種会議等（9回） ・新規就農者激励会への協力 ・トラック楽市（末廣農場）（6月） ●富里市農業連絡協議会による活動 ・各種会議等（6回） ●農地中間管理事業や農用地利用集積の活用を周知し、情報を発信した。 ●新規就農者激励会の開催（5月） ●農業指導連絡協議会で就農支援体制の強化について研究 ●農地中間管理事業 R5年度新規 所有者 7名 借受者7名 10筆 面積38,080㎡	●千葉県印旛農業経営体育成セミナーの開催 主催 千葉県印旛農業事務所改良普及課 ・1年目基本 富里市から5名参加 ・2年目専門 富里市から2名参加 ・3年目総合 富里市から6名参加 ●新規就農者に対し、就農直後における支援制度などを随時案内 ●T Nネットワーク活動へ支援 ・かつうら朝空マーケットへ出店（6月） ・トラック楽市の開催（末廣農場）（6月） ・富里市物産展の開催（ジェフユナイテッド市原千葉連携事業）（6月） ・障がい者フェスティバルへの出店（末廣農場）（11月） ●富里市農業研究会による活動 ・定例会議 ・富里市すいかまつりへの出店 ・産業まつりへの出店 ●富里市農業士会による活動 ・定例会議（17回） ・新規就農を祝う会の開催 ・富里市すいかまつりへの出店 ・視察研修（バイオ炭、キノコ菌床栽培） ・農業懇話会 ●富里市農業指導連絡協議会 就農支援体制の強化について研究・富里すいか産地体験会報告 ●農地中間管理事業 R6年度新規 所有者53名 借受者42名 92筆 面積288,663㎡ ●農地中間管理事業の周知による利用権設定の促進



基本目標	2	繋ぐこと	対応する S D G s	2 気候変動 対策	
施策方針	1	後継者の育成			
基本方針	2	農地の保全			
施策	農業者の高齢化等に伴う遊休農地への対策として、担い手等への農用地の利用集積等の促進に努めます。				

取り組み	主な取り組み
遊休農地対策の促進	農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構により、安心して農地を貸し出せる仕組みを作り、地域の担い手となる農家へ農地の集積・集約化を促進し、地域の持続可能な農業を目指し、農地の有効利用を図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
●農地中間管理事業や農用地利用集積の活用を周知し、情報を発信した。 農用地利用集積 所有者73名 借受者46名 162筆 面積411,750㎡ (内、農地中間管理事業の仲介によるもの 所有者7名 借受者7名 10筆 面積38,080㎡)	●農地中間管理事業や農用地利用集積制度について周知し、農用地の利用集積促進に努めた。 農用地利用集積 所有者81名 借受者72名 177筆 面積513,008㎡ (内、農地中間管理事業の仲介によるもの 所有者53名 借受者42名 92筆 面積288,663㎡) ※新規契約については、農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、令和7年度から中間管理事業に一本化 ※改正前農業経営基盤促進法に基づく利用権設定は、契約期間満了まで継続



基本目標	3	培うこと	対応する S D G s	2 食糧を 増やす	
施策方針	1	経営の安定化・強化			
基本方針	1	農業生産基盤の整備			
施策	農業用水及び排水施設の整備を進め、農業生産基盤の整備に努めます。				

取り組み	主な取り組み
北総中央用水事業・畑地帯総合整備事業等の推進	安定した用水供給のため整備された、北総中央用水の利用推進に努め、また、関連事業の県営畑地総合整備事業を推進し、用水及び排水施設の整備を進めることで、基盤整備の促進に努めます。

令和5年度実績	令和6年度実績
県営畑地帯総合整備事業による用水及び排水施設の整備内容 用地測量業務 N=1式 (富里市十倉(実の口)地先) 資料作成業務 N=1式 (富里市立沢・中沢地先) 暗渠排水工事 A=0.3ha (富里市立沢・中沢地先) 舗装復旧工事 N=1式 (富里市十倉(実の口)地先) 家屋事前調査業務 N=1式 (富里市十倉(三区)地先) 土質調査業務 N=1式 (富里市御料地先) 排水路補足設計業務 N=1式 (富里市十倉(三区)地先) 畑地かんがい施設実施設計業務 N=1式 (富里市十倉(三区)地先) 用水管路工事(その1) L=60m (富里市十倉(三区)地先) 用水管路工事(その2) N=1式 (富里市御料地先)	●県営畑地帯総合整備事業による、用水及び排水施設整備 事業主体 千葉県 事業内容 ・暗渠排水工事 A=8.4ha (富里市立沢・中沢・高野地先) ・用地測量業務 N=1式 (富里市十倉(三区)、御料地先) ・家屋事後調査業務 N=1式 (富里市十倉(三区)地先)

基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	2 気候変動 にたいして	8 働きがいも 経済成長も
施策方針	1	経営の安定化・強化		9 産業と地域資源の 統合と持続可能性	15 陸の豊かさも 守ろう
基本方針	2	農業経営の安定化			
施策	経営発展を目指す農業者を認定農業者に認定し計画達成に向けて、経営改善への取り組みに対する各種支援を行います。 また、高齢化等による重労働感の増加や農業経営に係る経費の増加、また、有害鳥獣等の被害による農業経営に対する意欲の減少を防ぎ、安定した経営を継続するための支援を行います。				

取り組み	主な取り組み
認定農業者への支援	農業経営の改善を目指す農業者を、農業経営基盤強化促進法に基づき、市が認定農業者に認定し、効率的で安定的な経営のための各種支援を行います。
農業生産の安定・回復	農業生産の安定や回復を図るために、機械化等による省力化の推進を促進するため、「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業等の支援制度の周知を行います。
	病虫害防除等の植物防疫事業を推進するとともに、生産者には安全な農作業や農薬の使用についての周知を行います。
	農業用廃プラスチック等の適正処理を推進するため、「農業用廃プラスチック対策事業補助金」により支援するとともに、啓発活動を行います。
	イノシシ等の野生鳥獣による農作物被害を防止するための、集落環境診断会、電気柵設置支援、出没情報等の情報発信等を行っている、富里市有害鳥獣被害防止対策協議会の活動を支援します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●認定農業者及び認定新規就農者数 ・認定農業者 220人(うち新規7名) ・認定新規就農者 12人(うち新規0名) ●捕獲従事者確保のため、狩猟免許取得者に対する支援 ・小型獣捕獲状況 ハクビシン25頭、アライグマ72頭、タヌキ34頭 ・大型獣捕獲状況 イノシシ 市内0頭 市外44頭 ●農業の安定化、農業生産技術の向上を図るために必要な施設整備や省力機械の導入を促進する各種支援 ・「輝け！ちばの園芸次世代産地整備支援事業」11名 ・病虫害防除等の植物防疫事業を推進するとともに、生産者には安全な農作業や農薬の使用についての周知を行った。 ・農業用廃プラスチック等の適正処理を推進するため、「農業用廃プラスチック対策事業補助金」により支援するとともに、啓発活動を行った。	●認定農業者及び認定新規就農者数 ・認定農業者 215名(うち新規3名) ・認定新規就農者 9名(うち新規1名) ●農業経営の安定化、農業生産技術の向上を図るために必要な施設整備や省力機械導入への支援 ・「輝け！ちばの園芸次世代産地整備支援事業」人参収穫機、自動操舵システム等の導入 10件 ・病虫害防除等の植物防疫活動への支援、及び生産者に安全な農作業や農薬使用に対する周知・啓発 水稻病虫害防除団体 6団体 ・農業用廃プラスチック等の適正処理を推進するため、「農業用廃プラスチック対策事業補助金」により支援及び啓発 処理量 272.48t ●有害鳥獣対策への支援 ・捕獲従事者確保のための、狩猟免許取得者に対する支援 4名 ・富里市有害鳥獣被害防止対策協議会活動への支援 実施隊アドバイザー業務 捕獲資機材の整備 富里市鳥獣被害対策実施隊員活動手当 ・電気柵設置に係る費用への助成 【捕獲状況】 (小型獣) ハクビシン28頭、アライグマ75頭、タヌキ40頭 (大型獣) イノシシ 市内0頭 市外46頭



令和5年度実績	令和6年度実績
市内農用地面積 2069ha (R6.3末時点) 内農用地2,050ha 農業用施設用地19ha 編入 1筆 (496㎡) 除外 0筆 軽微変更 6筆 (7,025.38㎡) 富里市農業振興地域整備計画審議会 2回開催 (7月・12月)	●優良農地の確保・保全 市内農用地面積 2067ha (R7.3末時点) 内農用地2,050ha 農業用施設用地17ha ・富里市農業振興地域整備計画審議会 2回開催 (7月・11月) 除外 8筆 (15,809.25㎡) 軽微変更 2筆 (1,542.92㎡) 農用地から農業用施設用地に変更 ①観光農園用駐車場 ②堆肥場

基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	2 食料を 増やす 	6 安全な水とトイレ を世界中に 
施策方針	1	経営の安定化・強化		8 働きがいも 経済成長も 	11 住み続けられる まちづくりを 
基本方針	4	畜産の振興			
施策	畜産物の安定供給と経営安定化のために、家畜の改良や家畜防疫事業、経営改善等の支援をするとともに、畜産環境の保全に向けて、生産者への啓発活動等に努めます。				

取り組み	主な取り組み
家畜改良・家畜防疫の推進	畜産物の安定供給と経営安定化のために、家畜の改良や家畜防疫事業、経営改善等の支援に努めます。
	地域住民に理解され応援される畜産経営の確立を目指し、畜産技術の研鑽や畜産農家同士の情報交換や交流を促進します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●畜産物の安定供給と経営安定化のために、家畜の改良や家畜防疫事業、経営改善等の支援を行った。 ・CSF予防接種23,759頭 ・家畜改良推進支援 - 優良種豚登録 46頭、乳用牛人工授精液購入 233本 ●地域住民に理解され応援される畜産経営の確立を目指し、畜産技術の研鑽や畜産農家同士の情報交換や交流を促進した。 ●とみちゃん秋まつり「産業まつり」での畜産物のPR活動を支援した。	●畜産物の安定供給と経営の安定化のための、家畜の改良や家畜防疫事業による経営改善等へ支援 - 乳牛 3経営体 - 肉牛 3経営体 - 養豚 7経営体 - 採卵鶏 1経営体 ・CSF予防接種 21,390頭 ・家畜改良 優良種豚登録 53頭、乳用牛人工授精液購入 260本 ●地域住民に理解され応援される畜産経営の確立を目指し、畜産技術の研鑽や畜産農家同士の情報交換や交流を促進 ●豚肉の消費拡大を目的に、とみちゃん秋まつり「産業まつり」においてJA富里市養豚部が実施した豚しゃぶしゃぶ無料配布を支援



基本目標	3	培うこと	対応する S D G s	2 気候変動 への適応	8 働きがいも 経済成長も
施策方針	2	市内企(事)業の振興			
基本方針	1	農業生産基盤の整備			
施策	農業者の高齢化や後継者問題に対して、地域の中心となる担い手へ農地の集積・集約化するために、農地利用の将来を、地域で考え話し合うことの支援をします。				

取り組み	主な取り組み
人・農地プランの推進	将来の地域の農地について、誰が・どのように守っていくのか、地域の農業の現状と、自らの経営や農地の今後を踏まえ、地域の中心となる経営体を明らかにし、農地利用を担う経営体の在り方について、関係団体と連携し地域の話し合いを支援します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●十倉地区（二区）、御料地区（宮内）、七栄地区（七栄第一）について、地域計画（旧人・農地プラン）の策定完了。 【策定面積】 二区 222.4ha 宮内 102.3ha 七栄第一 39.8ha	●地域計画の策定 5地区 ①高松入 43.7ha ②新橋 14.1ha ③実の口 60.8ha ④吉川 9.1ha ⑤立沢・太木 59.2ha 計186.2ha



基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	2 食料を ゼロに 	4 質の高い教育を みんなに 
施策方針	3	地域資源の強化		8 働きがいも 経済成長も 	
基本方針	1	農業経営の安定化			
施策	各種イベントの開催を通じて、生産者と消費者のコミュニケーションの場を設け、また、食育等の推進を図り、良い農産物づくりと「地産地消」の推進に努めます。				

取り組み	主な取り組み
生産者との交流推進	すいかまつりや産業まつり等各種イベントや共進会の開催により、市内で生産等される農畜産物に対する市民の理解を深め、生産者と消費者の交流を促進します。
地産地消の推進	地元食材を活用した学校給食の促進に努めます。

令和5年度実績	令和6年度実績
●すいかWeek 期間 6月12日～6月18日 場所 末廣農場 他 内容 トラック楽市による富里すいかなど地元野菜の販売、すいか早食い競争、PRグッズ配布 ●すいか共進会 期間 6月14日～6月18日 場所 富里中央公民館 出品点数128点 ●農産物図画コンクール 目的 体験学習などを通じて見たことや感じたことを図画にすることで、基幹産業である農業に対する理解と地元農産物への愛着心を育み、地域農業の発展に資する。 展示 11月7日～11月19日 場所 末廣農場及び富里中央公民館 ●とみちゃん秋まつり/産業まつり 文化祭、福祉まつり、環境フェア、消費生活フェスタ、市民活動フェスタ、産業まつりを期間イベントとして一体的に開催。 11月18日 農産物の共進会（出品点数169点） 11月19日 出店・イベント等 来場者 6,800人（同日開催、産業まつり、環境フェア、消費生活フェスタ、市民活動フェスタ）	●すいかWeek ・富里すいか購入者へ特製缶バッジのプレゼントや末廣農場と連携しソフトクリーム割引券を配布 期間 6月13日～6月23日 場所 末廣農場 ●すいかまつり すいか共進会 6月21日～6月23日 （出品点数113点） 出店・イベント等 6月23日 来場者 6,000人 場所 富里中央公民館前駐車場（ほか） ●農産物図画コンクール ・体験学習などを通じて見たことや感じたことを図画にすることで、基盤産業である農業に対する理解と地元農産物への愛着心を育み、地域農業の発展に資するため、農産物図画コンクールを実施 展示 11月6日～11月19日 場所 末廣農場及び富里中央公民館 ●とみちゃん秋まつり/産業まつり 文化祭、福祉まつり、環境フェア、消費生活フェスタ、市民活動フェスタ、産業まつりを期間イベントとして一体的に開催。 11月16日 農産物の共進会（出品点数170点） 11月17日 出店・イベント等 来場者 7,400人（同日開催、産業まつり、環境フェア、消費生活フェスタ、市民活動フェスタ）



基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	2 食糧を ゼロに 	13 気候変動に 適応する 
施策方針	3	地域資源の強化			
基本方針	2	農地の保全			
施策	農村で農業が行われることにより生じる、農業・農村の多面的機能は、雨水の貯留や生物多様性等様々な恵みをもたらすことから、地域資源として守り、育てることに努めます。				

取り組み	主な取り組み
地域資源の保全・管理	地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理を行うことで、農村が有する多面的機能の適切かつ十分な発揮につながることから、地域の農業者を中心に、地域住民と地域資源の適切な保全管理に対する取り組みを支援します。

令和5年度実績	令和6年度実績
多面的機能支払交付金を活用し、農業・農村の多面的機能の維持・発揮をはかるため、農業者と地域住民が一体とした活動組織が行う地域資源の適切な保全管理を推進した。 (活動組織7団体 水田18,649a 畑5,059a)	●農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、多面的機能支払交付金を活用し、農業者と地域住民が一体とした地域活動を支援 ・活動組織7団体 水田18,379a 畑5,059a ①立沢ふるさと環境保全会 田 2,933a ②根木名川上流環境保全会 田 4,690a ③中沢環境保全会 田 4,849a ④水の里・ふれ愛友の会 田 2,714a ⑤新橋環境保全会 田 1,863a , 畑 59a ⑥高松環境保全会 田 1,330a ⑦宮内農地排水組合 畑 5,000a



基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	2食料と ゼロ飢え 	6安全な水と トイレ 
施策方針	3	地域資源の強化		8働きがいも 経済成長も 	11住み続けられる まちづくりを 
基本方針	3	畜産の振興			
施策		畜産環境の保全に向けて、生産者への啓発活動等に努めます。			

取り組み	主な取り組み
畜産環境の保全	良好な周辺環境保持や環境衛生面の向上のため、適切な作業・処理の対策指導等、生産者への情報提供・啓発活動等に努めます。

令和5年度実績	令和6年度実績
●良好な周辺環境保持や環境衛生面の向上のため、適切な作業・処理の対策指導等、生産者への情報提供・啓発活動等に努めた。 ・市内経営体件数 酪農農家 3件 肉牛農家 4件 養豚農家 7件 養鶏農家 1件	●良好な周辺環境保持や環境衛生面の向上のため、適切な作業・処理の対策指導、高病原性鳥インフルエンザウイルスや豚熱関連等、生産者への情報提供・啓発活動に努めた。 ・市内経営体件数 酪農農家 3件 肉牛農家 3件 養豚農家 7件 養鶏農家 1件



基本目標	4	成田空港との共生・共栄	対応する S D G s	2 気候変動 対策	
施策方針	1	新たな産業用地の創出			
基本方針	1	農地の保全(再掲)			
施策	農業者の高齢化等に伴う遊休農地への対策として、担い手等への農用地の利用集積等の促進に努めます。				

取り組み	主な取り組み
遊休農地対策の促進	農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構により、安心して農地を貸し出せる仕組みを作り、地域の担い手となる農家へ農地の集積・集約化を促進し、地域の持続可能な農業を目指し、農地の有効利用を図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
●農地中間管理事業や農用地利用集積の活用を周知し、情報を発信した。 農用地利用集積 所有者73名 借受者46名 162筆 面積411,750㎡ (内、農地中間管理事業の仲介によるもの 所有者7名 借受者7名 10筆 面積38,080㎡)	●農地中間管理事業の周知 ・中間管理事業による貸借及び利用権設定 所有者81名 借受者72名 177筆 面積513,088㎡ (内、農地中間管理事業の仲介によるもの 所有者53名 借受者42名 92筆 面積288,663㎡) ※新規契約については、農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、令和7年度から中間管理事業に一本化 ※改正前農業経営基盤促進法に基づく利用権設定は、契約期間満了まで継続



基本目標	1	創ること	対応する SDGs	 8 働きがいも 経済成長も	 9 産業と地域発展の 持続可能性を 高める
施策方針	1	創業・就労(農)の支援			
基本方針	1	創業支援			
施策		創業者の増加・育成を図るため、創業支援等事業計画に基づき、 商工会や県信用保証協会、県、金融機関等と連携し、継続的に支 援します。			

取り組み	主な取り組み
創業支援等事業	商工会、地域金融機関等の創業支援等事業者との連携を強化し、支援対象者の創業者創出を図ります。 商工会との連携による「創業支援セミナー」や県信用保証協会との連携による「創業スクール」等を開催し、創業意識の啓発や知識習得の機会を提供します。

令和5年度実績	令和6年度実績
令和5年度実施状況 ●創業支援セミナーの実施 平成28年に経済産業省から創業支援等事業計画の認定を受け、特定創業支援事業として富里市商工会と連携し、創業したい方、創業して間もない方などを対象に、創業支援セミナーを実施（全6回 9月30日、10月7日、10月14日、10月21日、10月28日、11月11日）。 市内創業支援セミナーを受講した場合、市がセミナー受講者であることを証明することで登録免許税の軽減や各種融資枠の拡大等、特典がある。 ・受講者数 12名 ・市内創業者数（証明発行件数）7件 ●千葉県よろず支援拠点によるステップアップセミナーの実施 12月に千葉県よろず支援拠点から講師を招き、「無理なくはじめる創業準備」をテーマにセミナーを日吉台出張所で開催。 ・受講者数 10名 ●富里市創業・事業承継応援補助金の交付 ・申請4件（個人2件・法人2件） ・交付額 1,997,000円 市内の産業の振興及び活性化を図る目的として、市内で創業や事業承継をするために必要な経費の1/2、50万円を上限に助成。 ●令和6年度より富里市中小企業資金融資制度の資金の種類に「創業支援資金」を新設。 独立開業時以外、創業時に融資にお申込みいただけなかったが、創業時も利用可能となった。 設備資金、運転資金それぞれ上限500万円（併用時上限1000万円）。利率および利子補給は通常のものと同一。	令和6年度実施状況 ●創業支援セミナーの実施 経済産業省から創業支援等事業計画の認定を受けた「特定創業支援等事業」として富里市商工会と連携し、創業したい方、創業して間もない方などを対象に、創業支援セミナーを実施（全5回9月7日、9月14日、9月21日、9月28日、10月5日）。 ・受講者数 8名 ・市内創業者数（証明発行件数）2件 ●千葉県よろず支援拠点によるステップアップセミナーの開催 7月と12月に千葉県よろず支援拠点から講師を招きセミナーを日吉台出張所で開催。 ・受講者数 7月 5名、12月 5名 ●富里市創業・事業承継応援補助金の交付 ・申請2件（創業1件：個人、事業承継1件：個人） ・交付額 690,000円 市内の産業の振興及び活性化を図る目的として、市内で創業や事業承継をするために必要な経費の1/2、50万円を上限に助成。 ●令和6年度より富里市中小企業資金融資制度の資金の種類に「創業支援資金」を新設。 設備資金、運転資金それぞれ上限500万円（併用時上限1000万円）。



基本目標	1	創ること	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の 持続可能な未来
施策方針	2	富里ブランドの育成			
基本方針	1	地域ブランドの創出			
施策	地域資源である農産物を活用した事業者の商品開発や販路開拓等を支援し、地域ブランドの創出・向上を図ります。				

取り組み	主な取り組み
農商工連携の取り組みへの支援	国・県等による支援策について情報を発信し、周知・啓発を図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
●制度、補助事業やセミナーの開催について、窓口においてチラシの配架を行った。令和6年度は「富里市ふるさと産品育成協議会」会員などから情報収集を行い、今後の方向性について検討予定。	●制度、補助事業やセミナーの開催について、窓口においてチラシの配架を行った。「富里市ふるさと産品育成協議会」において、会員などからの意見を参考に他市町村の特産品販売の視察を行い本市の特産品販売の参考とした。



基本目標	1	創ること	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の ためのイノベーション
施策方針	4	企業誘致			
基本方針	1	企業誘致			
施策	市街化区域の用途地域の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導等、企業誘致専門員による企業立地ガイドラインに沿った市内への企業誘致を推進するとともに、工業団地に立地する企業の操業継続による産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地奨励金を交付します。				

取り組み	主な取り組み
企業立地ガイドラインを利用した情報提供	本市に立地を希望する企業が必要とする事業用地等の情報を迅速かつ的確に提供します。
立地企業に対する支援	企業の市内への誘致促進を図るため、対象施設の新設等に対して企業立地奨励金により支援します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●富里工業団地企業立地促進条例に基づく奨励金の交付 富里市内の工業団地に企業の立地を促進するため、投下固定資産額1億円以上及び常用雇用者5名以上の企業に対して、産業の振興と雇用の拡大を図り、3年間の固定資産税相当額を奨励金として交付した。 ・富里工業団地内企業立地率 100% 26.1ha 7社 ・富里第二工業団地内企業立地率 100% 54.9ha 30社 ・富里市工業団地企業立地奨励金 1社 17,203,900円 ※富里工業団地企業立地促進条例の期限 令和8年3月31日まで ●富里市都市計画マスタープランに基づく将来的なまちづくりの実現に向け、市街化区域の用途地域の見直しに伴う土地利用の高度化や市街化調整区域における土地利用方針及び地区計画ガイドラインに即したまちづくりを視野に入れた企業誘致を図った。	●富里工業団地企業立地促進条例及び富里企業立地促進条例に基づく企業立地奨励金の交付 富里市内の工業団地及び工業団地以外の市街化調整区域に企業の立地を促進するため、投下固定資産額1億円以上及び常用雇用者5名以上の企業に対して、産業の振興と雇用の拡大を図り、固定資産税相当額を奨励金として交付した。 ・富里市工業団地企業立地奨励金 3社 40,929,636円 ※富里工業団地企業立地促進条例及び富里企業立地促進条例の期限 令和8年3月31日まで ・富里工業団地内企業立地率 100% 26.1ha 7社 ・富里第二工業団地内企業立地率 100% 54.9ha 30社 ●富里市都市計画マスタープランに基づく将来的なまちづくりの実現に向け、市街化区域の用途地域の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導等、企業誘致専門員による企業立地ガイドラインに沿った市内への企業誘致を図った。 ●企業等立地サポート制度及び企業等立地サポートガイドラインの改訂を行い、土地活用を希望する土地所有者と、立地を希望する企業等のマッチングに向けた体制づくりを行った。



基本目標	2	繋ぐこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の ためのイノベーション
施策方針	1	後継者の育成			
基本方針	1	後継者の育成			
施策	中小企業等の経営者の高齢化に伴い、後継者不足等から休廃業が増え、事業承継が喫緊の課題となっている中、事業承継への更なる支援を図ります。				

取り組み	主な取り組み
後継者の育成支援	中小企業等の事業承継を支援するため、県事業承継・引継ぎ支援センターと商工会共催の「事業承継出張相談会」やよろずサテライト等を周知し、積極的な活用を促進します。
	経営者の事業承継に係る意識を喚起するため、県事業承継・引継ぎセンターや商工会、県よろず支援拠点等との連携によりセミナー等を開催します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●富里市創業・事業承継応援補助金の交付 ・申請4件（個人2件・法人2件） ・交付額 1,997,228円 市内の産業の振興及び活性化を図る目的として、市内で創業や事業承継をするために必要な経費の1/2、50万円を上限に助成。 ※令和5年度中は創業のみだったが、令和6年度は事業承継で1件申請が来る予定。 ●事業承継個別相談会（3回）【富里市商工会】 富里市商工会を会場に実施（7月、10月、1月）。参加者2名 ●事業承継支援ネットワークちばとの連携 市内事業者の事業承継を支援するため、事業承継支援ネットワークちばに参加し、各種支援制度の情報収集及び情報提供に努めた。	●富里市創業・事業承継応援補助金の交付【再掲】 ・申請2件（創業1件：個人、事業承継1件：個人） ・交付額 690,000円 市内の産業の振興及び活性化を図る目的として、市内で創業や事業承継をするために必要な経費の1/2、50万円を上限に助成。 ●事業承継個別相談会（3回）【富里市商工会】 富里市商工会を会場に実施（11月、12月(2回)）。参加者3名 ●事業承継支援ネットワークちばとの連携 市内事業者の事業承継を支援するため、事業承継支援ネットワークちばに参加し、各種支援制度の情報収集及び情報提供に努めた。



基本目標	2	繋ぐこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も 	9 産業と地域経済の 循環共生圏 
施策方針	2	事業の承継			
基本方針	1	事業承継・M&A支援			
施策	中小企業等の事業承継を支援するため、県事業引継ぎ支援センターや商工会、県よろず支援拠点等と連携し、経営者の事業承継に対する意識を喚起するとともに、相談機能の積極的な活用を促進します。				

取り組み	主な取り組み
相談支援体制の充実	中小企業等の事業承継を支援するため、県事業承継・引継ぎ支援センターと商工会共催の「事業承継出張相談会」やよろずサテライト等を周知し、積極的な活用を促進します。(再掲)
	経営者の事業承継に係る意識を喚起するため、県事業承継・引継ぎセンターや商工会、県よろず支援拠点等との連携によりセミナー等を開催します。(再掲)

令和5年度実績	令和6年度実績
●富里市創業・事業承継応援補助金の交付 ・申請4件（個人2件・法人2件） ・交付額 1,997,228円 市内の産業の振興及び活性化を図る目的として、市内で創業や事業承継をするために必要な経費の1/2、50万円を上限に助成。 ※令和5年度中は創業のみだったが、令和6年度は事業承継で1件申請が来る予定。 ●事業承継個別相談会（3回）【富里市商工会】 富里市商工会を会場に実施（7月、10月、1月）。参加者2名 ●事業承継支援ネットワークちばとの連携 市内事業者の事業承継を支援するため、事業承継支援ネットワークちばに参加し、各種支援制度の情報収集及び情報提供に努めた。	●富里市創業・事業承継応援補助金の交付【再掲】 ・申請2件（創業1件：個人、事業承継1件：個人） ・交付額 690,000円 市内の産業の振興及び活性化を図る目的として、市内で創業や事業承継をするために必要な経費の1/2、50万円を上限に助成。 ●事業承継個別相談会（3回）【富里市商工会】【再掲】 富里市商工会を会場に実施（11月、12月(2回)）。参加者3名 ●事業承継支援ネットワークちばとの連携【再掲】 市内事業者の事業承継を支援するため、事業承継支援ネットワークちばに参加し、各種支援制度の情報収集及び情報提供に努めた。



基本目標	2	繋ぐこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の 持続可能性を
施策方針	3	人材の確保・育成			
基本方針	1	人材確保・就労支援・人材育成			
施策	生産年齢人口の減少等により、中小企業等の人手不足が深刻化する中、女性や高齢者、障害者、外国人等の多様な人材の重要性が高まっていることから、成田公共職業安定所、県、商工会等の公的機関及び民間企業と連携し、就業機会の創出や情報収集・発信等を行い、就労を支援します。 また、育児や介護との両立等、働き方のニーズの多様化に対応するため、県等と連携して各種取り組みを推進します。				

取り組み	主な取り組み
関係機関との連携による就労機会の創出	ちば北総地域若者サポートステーションと連携し、出張相談会を開催します。
	ジョブカフェちばと連携し、セミナーを開催します。
	新卒応援ハローワークと連携し、学生・生徒の就職活動を支援します。
	民間企業との連携により、高齢者対象の就業説明会を開催します。
女性・高齢者の就労情報提供	県ジョブサポートセンターや成田公共職業安定所等と連携し、セミナーや情報提供を行います。
	成田公共職業安定所等と連携し、市内企業等の求人情報を提供します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●ジョブカフェちばとの連携 ・若者就労支援（就職活動全般） 15歳から39歳までの若者を対象とした、就職活動相談会の実施に協力した。 利用者数 3名 ●ちば北総地域若者サポートステーションとの連携 ・15歳から49歳までの就職に悩む若者を対象に、毎月第二木曜日に富里北部コミュニティセンターを会場に出張相談を実施 利用者数 7名 ●千葉県ジョブサポートセンターとの連携 ・女性向け再就職支援セミナー 就職活動中の女性を対象に就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーの開催に共催した。 利用者数 13名 ・中高年向け再就職支援セミナー 概ね40歳～65歳の方を対象に、就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーを富里市で開催した。 利用者数 14名 ・全年齢向け再就職支援セミナー 就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーの開催に共催した。 利用者数 18名	●ジョブカフェちばとの連携 ・若者就労支援（就職活動全般） 15歳から39歳までの若者を対象とした、就職活動相談会の実施に協力した。 利用者数 8名 ●ちば北総地域若者サポートステーションとの連携 ・15歳から49歳までの就職に悩む若者を対象に、毎月第二木曜日に富里北部コミュニティセンターを会場に出張相談を実施 利用者数 9名（うち新規4名） ●千葉県ジョブサポートセンターとの連携 ・女性向け再就職支援セミナー 就職活動中の女性を対象に、就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーの開催に共催した。 利用者数 30名 ・中高年向け再就職支援セミナー 概ね40歳～65歳の方を対象に、就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーの開催に共催した。 利用者数 18名 ・全年齢向け再就職支援セミナー 就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーを富里市で開催した。 利用者数 18名



取り組み	主な取り組み
障害者就労の支援	市自立支援協議会と協力し、障害者就労の支援体制強化に努める。また、成田公共職業安定所等と連携し、市内企業等の障害者向け求人情報及び障害者向け施策の情報提供をします。
若者の採用・育成支援	若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況等が優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する「ユースエール認定制度」の普及・啓発を行います。
女性が活躍できる環境支援	優良な子育てサポート企業に与えられる厚生労働省の「くるみん認定制度」を普及・啓発するとともに、その取得を支援します。
	女性の活躍推進の状況等が優良な企業に与えられる厚生労働省の「えるぼし認定制度」を普及・啓発するとともに、その取得を支援します。
	企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供する保育施設を設置できるよう、国の「企業主導型保育事業」の周知を行います。
障害者雇用への支援	県障害者職業センター等と連携し、事業者の障害者雇用や雇用管理、復職に係る相談及び情報提供を行います。
	県障害者センターと連携し、ジョブコーチ(職場適応援助者)の派遣や相談対応を行い、障害者の職場定着を支援します。
	障害者雇用に関する優良な企業に与えられる厚生労働省の「もにす認定制度」を普及・啓発するとともに、その取得を支援します。
外国人雇用管理の支援	国が実施する、外国人労働者の雇用管理の改善や職業生活上の問題等について、専門的な知識や経験を有する「外国人雇用管理アドバイザー」の周知を行います。

取り組み	主な取り組み
働きやすい職場環境の整備	県と連携して、働き方改革(長時間労働の是正、多様な人材の活用等)を推進する事業者を対象とする各種の取り組みを推進します。
職場体験学習の促進	市内企業の魅力を発信するため、各産業の職場体験等の情報を発信します。
	県が実施する「中小企業魅力発信」に職場体験に積極的な企業の掲載を推進します。

基本目標	2	繋ぐこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の 持続可能性を 高める
施策方針	4	各産業の連携			
基本方針	1	異種間業種の連携			
施策	事業の分野を異にする複数の中小企業者が連携し、その経営資源(技術、マーケティング、商品化等)を有効に組み合わせて新事業活動を行うことにより、新市場創出、製品・サービスの高付加価値化を目指す取り組み(新連携)を支援します。				

取り組み	主な取り組み
異種間業種の連携機会の創出	地域の特産品を活かした商品・サービスの開発や観光業と連携した販売機会の拡大・マッチング等、産業の振興につながるよう、業種・分野を超えた企業間連携等を推進します。

令和5年度実績	令和6年度実績
● 随時商工会と情報交換をした。 ● 富里ブランドの育成 ・ 末廣農場から富里の地域資源である農畜産物を中心にプロモーション活動を実施 ● 地域資源を活用した新たな商品の開発 ・ 末廣農場レストランで豚肉（しょうが焼き定食）料理 ● ふるさと産品推奨品の充実と販路の開拓 ・ 富里ふるさと産品新規2品登録 【市内事業者】 ・ 富里スイカゼリー ・ はすっ娘本舗のMix Nuts	● 随時商工会と情報交換をした。 ● 富里ブランドの育成 ・ 末廣農場から富里の地域資源である農畜産物を中心にプロモーション活動を実施 ● ふるさと産品推奨品の充実と販路の開拓 ・ 富里ふるさと産品新規1品登録 【市内事業者】 ・ 夏はちみつ



基本目標	3	培うこと	対応する S D G s	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の ためのイノベーション
施策方針	1	経営の安定化・強化			
基本方針	1	生産性向上の促進			
施策	少子高齢化や人手不足、働き方改革への厳しい事業環境を乗り越えるべく、事業者の労働生産性の向上を図るため、生産性向上特別措置法に基づく「富里市導入促進基本計画」により中小企業が行う老朽化設備の更新を支援します。				

取り組み	主な取り組み
設備投資等に対する支援	中小企業が生産性向上、省力化、人手不足の状況への対応のため「先端設備等導入計画」に基づいて行う設備の更新、先端設備の導入を支援します。
	市中小企業資金融資制度の利用の促進を図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
●富里市中小企業資金融資制度 運転資金 貸付限度額1,000万円 償還期間5年以内 設備資金 貸付限度額1,000万円 償還期間7年以内 併用時 貸付限度額1,600万円 償還期間7年以内 貸付利率 1年以内2.1% 3年以内2.3% 5年以内2.5% 7年以内2.8% 利子補給率 上記利率のうち2% ・富里市中小企業資金融資実行件数 新規 20件 1億1410万円 ・富里市中小企業資金融資利子補給件数 89件5,275,041円 ※また、令和6年度から富里市中小企業資金融資制度の資金の種類に「創業支援資金」を新設し、創業時でも利用できるようになった。 ●中小企業等経営強化法に基づく先端設備導入計画の認定件数 1件	●富里市中小企業資金融資制度 運転資金 貸付限度額1,000万円 償還期間5年以内 設備資金 貸付限度額1,000万円 償還期間7年以内 併用時 貸付限度額1,600万円 償還期間7年以内 貸付利率 1年以内2.15% 3年以内2.35% 5年以内2.55% 7年以内2.85% 利子補給率 上記利率のうち2% ・富里市中小企業資金融資実行件数 新規 19件 1億5,200万円 ・富里市中小企業資金融資利子補給件数 89件5,309,638円 ●中小企業等経営強化法に基づく先端設備導入計画の認定件数 2件 ●市で策定している導入促進基本計画の変更協議を関東経済産業局と行い、計画期間を令和9年3月31日まで2年間延長した。



基本目標	3	培うこと	対応する S D G s	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の 持続可能性を 高めること
施策方針	1	経営の安定化・強化			
基本方針	2	経営基盤の強化の促進			
施策	新たな事業活動に取り組み、経営の向上・販路拡大を図ろうとする事業者を関係機関と連携して支援します。				

取り組み	主な取り組み
経営革新に対する支援	商工会と連携して「経営発達支援計画」を策定し、地域経済動向等の情報提供や経営状況分析、事業計画の策定・実施、販路開拓等、小規模事業者の経営について支援します。
	経営革新を行う事業者に対して商工会の経営相談窓口や各種経営相談会等を周知し、活用を促進します。
	販路拡大に活用できる国の支援(小規模事業者持続化補助金等)を周知します。
	販路開拓の促進について、県と連携して支援します。
	公共調達が可能となる事業者の育成を促進します。
	県と連携して、IoT・AIに関する啓発から技術習得、事業所での活用までを目指すセミナー開催、相談、専門家の派遣等を行います。
	IOT・AIを活用した生産性向上等の推進を検討している事業者に対して、商工会の経営相談窓口や各種経営相談会を周知し、活用を促進します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●中小企業診断士による相談の開催	●中小企業診断士による個別経営相談会の開催(6月～9月)【富里市商工会】



取り組み	主な取り組み
公共調達(官公需)における中小企業等の活用	公共調達に関する各種法令等を遵守し、公平性・透明性を確保しながら、公共調達における市内中小企業等の活用に努めます。
環境保全の取り組み促進	省エネ対策や再生可能エネルギーの導入に積極的な事業所を登録する、co2co2(コツコツ)スマート宣言事業所登録制度の推進をします。

基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の 持続可能性を 高める
施策方針	2	市内企(事)業の振興			
基本方針	1	既存企業への支援			
施策	市内既存企業の施設老朽化等に伴う更新投資を促進し、企業の定着や生産性向上を図るため、工場の増設や機械の高度化等を行う企業に対して支援します。 また、風水害や震災等の影響に備える事業継続力の強化について事業者に啓発を行うとともに、取り組みを支援します。				

取り組み	主な取り組み
既存企業の活動に係る助成、融資等	市内工業団地既存企業の施設老朽化等に伴う更新投資を促進するため、工場の増設や機械の高度化等に対して工業団地企業立地奨励金により支援します。
	市中小企業資金融資制度及び利子補給制度の活用により、事業者の資金調達の円滑化を図ります。
リスクマネジメントへの取り組み支援	自然災害等のリスクに備える重要性について啓発を行うとともに、商工会と連携し小規模事業者の事業継続力強化を支援するための「事業継続力強化支援計画」を策定し、小規模事業者を支援します。 また、県産業振興センター等と連携し、市内事業者の事業継続力強化計画策定及び計画に基づく取り組みを支援します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●事業継続力強化計画の策定支援 12事業所が関東経済産業局事業継続力強化計画の認定を受けた。 ●富里工業団地企業立地促進条例に基づく奨励金の交付 富里市内の工業団地に企業の立地を促進するため、投下固定資産額1億円以上及び常用雇用者5名以上の企業に対して、産業の振興と雇用の拡大を図り、3年間の固定資産税相当額を奨励金として交付した。 ・富里工業団地内企業立地率 100% 26.1ha 7社 ・富里第二工業団地内企業立地率 100% 54.9ha 30社 ・富里市工業団地企業立地奨励金 1社 17,203,900円 ※富里工業団地企業立地促進条例の期限 令和8年3月31日まで ●富里市中小企業資金融資制度 【再掲】 運転資金 貸付限度額1,000万円 償還期間5年以内 設備資金 貸付限度額1,000万円 償還期間7年以内 併用時 貸付限度額1,600万円 償還期間7年以内 貸付利率 1年以内2.1% 3年以内2.3% 5年以内2.5% 7年以内2.8% 利子補給率 上記利率のうち2% ・富里市中小企業資金融資実行件数 新規 20件 1億1410万円 ・富里市中小企業資金融資利子補給件数 89件5,275,041円	●事業継続力強化計画の策定支援【富里市商工会】 ●富里工業団地企業立地促進条例及び富里企業立地促進条例に基づく企業立地奨励金の交付【再掲】 富里市内の工業団地及び工業団地以外の市街化調整区域に企業の立地を促進するため、投下固定資産額1億円以上及び常用雇用者5名以上の企業に対して、産業の振興と雇用の拡大を図り、固定資産税相当額を奨励金として交付した。 ・富里市工業団地企業立地奨励金 3社 40,929,636円 ※富里工業団地企業立地促進条例及び富里企業立地促進条例の期限 令和8年3月31日まで ・富里工業団地内企業立地率 100% 26.1ha 7社 ・富里第二工業団地内企業立地率 100% 54.9ha 30社 ●富里市中小企業資金融資制度 【再掲】 運転資金 貸付限度額1,000万円 償還期間5年以内 設備資金 貸付限度額1,000万円 償還期間7年以内 併用時 貸付限度額1,600万円 償還期間7年以内 貸付利率 1年以内2.15% 3年以内2.35% 5年以内2.55% 7年以内2.85% 利子補給率 上記利率のうち2% ・富里市中小企業資金融資実行件数 新規 19件 1億5,200万円 ・富里市中小企業資金融資利子補給件数 89件5,309,638円 ●中小企業等経営強化法に基づく先端設備導入計画の認定件数 2件【再掲】

基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の ためのイノベーション
施策方針	2	市内企(事)業の振興			
基本方針	2	商店会の活性化支援			
施策	商店会来客者の増加、地域の活性化等を図るため、商店会等が行う取り組みに対して支援を行うとともに、国・県等が行う商店会支援策の周知・啓発を行います。				

取り組み	主な取り組み
商店会等が行う地域活性化の取り組み支援	商店会等が環境整備として設置する街路灯等について商店街共同施設事業補助金により支援し地域商店会の活性化、環境整備の促進を図ります。
	商店会等が、商店街共同施設事業補助金により設置した街路灯の維持管理経費の一部を補助し、施設の安定した管理を支援します。
	国・県による商店会支援策について、商工会と連携して商店会等に情報を発信し、周知・啓発を図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
●補助金の交付 ・富里市商工業振興事業補助金 5,145,000円 ・富里市商店街共同施設事業補助金 商店会3団体 計504,419円	●補助金の交付 ・富里市商工業振興事業補助金 5,145,000円 ・富里市商店街共同施設事業補助金 商店会3団体 計533,136円



基本目標	4	成田空港との共生・共栄	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域発展の 持続可能性を 高める
施策方針	2	企業誘致			
基本方針	1	企業誘致(再掲)			
施策	市街化区域の用途地域の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導等、企業誘致専門員による企業立地ガイドラインに沿った市内への企業誘致を推進するとともに、工業団地に立地する企業の操業継続による産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地奨励金を交付します。				

取り組み	主な取り組み
企業立地ガイドラインを利用した情報提供	本市に立地を希望する企業が必要とする事業用地等の情報を迅速かつ的確に提供します。
立地企業に対する支援	企業の市内への誘致促進を図るため、対象施設の新設等に対して企業立地奨励金により支援します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●富里工業団地企業立地促進条例に基づく奨励金の交付 富里市内の工業団地に企業の立地を促進するため、投下固定資産額1億円以上及び常用雇用者5名以上の企業に対して、産業の振興と雇用の拡大を図り、3年間の固定資産税相当額を奨励金として交付した。 ・富里工業団地内企業立地率 100% 26.1ha 7社（令和4年度 同様） ・富里第二工業団地内企業立地率 100% 54.9ha 30社(令和4年度 30社) ・富里市工業団地企業立地奨励金 1社 17,203,900円（令和4年度 2社 25,180,000円） ※富里工業団地企業立地促進条例の期限 令和8年3月31日まで ●富里市都市計画マスタープランに基づく将来的なまちづくりの実現に向け、市街化区域の用途地域の見直しに伴う土地利用の高度化や市街化調整区域における土地利用方針及び地区計画ガイドラインに即したまちづくりを視野に入れた企業誘致を図った。	●富里工業団地企業立地促進条例及び富里企業立地促進条例に基づく企業立地奨励金の交付【再掲】 富里市内の工業団地及び工業団地以外の市街化調整区域に企業の立地を促進するため、投下固定資産額1億円以上及び常用雇用者5名以上の企業に対して、産業の振興と雇用の拡大を図り、固定資産税相当額を奨励金として交付した。 ・富里市工業団地企業立地奨励金 3社 40,929,636円 ※富里工業団地企業立地促進条例及び富里企業立地促進条例の期限 令和8年3月31日まで ・富里工業団地内企業立地率 100% 26.1ha 7社 ・富里第二工業団地内企業立地率 100% 54.9ha 30社 ●富里市都市計画マスタープランに基づく将来的なまちづくりの実現に向け、市街化区域の用途地域の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導等、企業誘致専門員による企業立地ガイドラインに沿った市内への企業誘致を図った。【再掲】 ●企業等立地サポート制度及び企業等立地サポートガイドラインの改訂を行い、土地活用を希望する土地所有者と、立地を希望する企業等のマッチングに向けた体制づくりを行った。【再掲】



基本目標	4	成田空港との共生・共栄	対応する S D G s	8 働きがい 経済成長	9 産業と地域発展の 持続可能性
施策方針	3	人材の確保・育成			
基本方針	1	人材確保・就労支援・人材育成(再掲)			
施策	生産年齢人口の減少等により、中小企業等の人手不足が深刻化する中、女性や高齢者、障害者、外国人等の多様な人材の重要性が高まっていることから、成田公共職業安定所、県、商工会等の公的機関及び民間企業と連携し、就業機会の創出や情報収集・発信等を行い、就労を支援します。 また、育児や介護との両立等、働き方のニーズの多様化に対応するため、県等と連携して各種取り組みを推進します。				

取り組み	主な取り組み
関係機関との連携による就労機会の創出	ちば北総地域若者サポートステーションと連携し、出張相談会を開催します。
	ジョブカフェちばと連携し、セミナーを開催します。
	新卒応援ハローワークと連携し、学生・生徒の就職活動を支援します。
	民間企業との連携により、高齢者対象の就業説明会を開催します。
女性・高齢者の就労情報提供	県ジョブサポートセンターや成田公共職業安定所等と連携し、セミナーや情報提供を行います。
	成田公共職業安定所等と連携し、市内企業等の求人情報を提供します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●ジョブカフェちばとの連携【再掲】 ・若者就労支援（就職活動全般） 15歳から39歳までの若者を対象とした、就職活動相談会の実施に協力した。 利用者数 3名 ●ちば北総地域若者サポートステーションとの連携【再掲】 ・15歳から49歳までの就職に悩む若者を対象に、毎月第二木曜日に富里北部コミュニティセンターを会場に出張相談を実施 利用者数 7名 ●千葉県ジョブサポートセンターとの連携【再掲】 ・女性向け再就職支援セミナー 就職活動中の女性を対象に就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーの開催に共催した。 利用者数 13名 ・中高年向け再就職支援セミナー 概ね40歳～65歳の方を対象に、就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーを富里市で開催した。 利用者数 14名 ・全年齢向け再就職支援セミナー 就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーの開催に共催した。 利用者数 18名	●ジョブカフェちばとの連携【再掲】 ・若者就労支援（就職活動全般） 15歳から39歳までの若者を対象とした、就職活動相談会の実施に協力した。 利用者数 8名 ●ちば北総地域若者サポートステーションとの連携【再掲】 ・15歳から49歳までの就職に悩む若者を対象に、毎月第二木曜日に富里北部コミュニティセンターを会場に出張相談を実施 利用者数 9名（うち新規4名） ●千葉県ジョブサポートセンターとの連携【再掲】 ・女性向け再就職支援セミナー 就職活動中の女性を対象に、就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーの開催に共催した。 利用者数 30名 ・中高年向け再就職支援セミナー 概ね40歳～65歳の方を対象に、就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーの開催に共催した。 利用者数 18名 ・全年齢向け再就職支援セミナー 就職や転職活動に役立つスキル等を身に付けるためのセミナーを富里市で開催した。 利用者数 18名



取り組み	主な取り組み
障害者就労の支援	市自立支援協議会と協力し、障害者就労の支援体制強化に努める。また、成田公共職業安定所等と連携し、市内企業等の障害者向け求人情報及び障害者向け施策の情報提供をします。
若者の採用・育成支援	若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況等が優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する「ユースエール認定制度」の普及・啓発を行います。
女性が活躍できる環境支援	優良な子育てサポート企業に与えられる厚生労働省の「くるみん認定制度」を普及・啓発するとともに、その取得を支援します。
	女性の活躍推進の状況等が優良な企業に与えられる厚生労働省の「えるぼし認定制度」を普及・啓発するとともに、その取得を支援します。
	企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供する保育施設を設置できるよう、国の「企業主導型保育事業」の周知を行います。
障害者雇用への支援	県障害者職業センター等と連携し、事業者の障害者雇用や雇用管理、復職に係る相談及び情報提供を行います。
	県障害者センターと連携し、ジョブコーチ(職場適応援助者)の派遣や相談対応を行い、障害者の職場定着を支援します。
	障害者雇用に関する優良な企業に与えられる厚生労働省の「もにす認定制度」を普及・啓発するとともに、その取得を支援します。
外国人雇用管理の支援	国が実施する、外国人労働者の雇用管理の改善や職業生活上の問題等について、専門的な知識や経験を有する「外国人雇用管理アドバイザー」の周知を行います。

取り組み	主な取り組み
働きやすい職場環境の整備	県と連携して、働き方改革(長時間労働の是正、多様な人材の活用等)を推進する事業者を対象とする各種の取り組みを推進します。
職場体験学習の促進	市内企業の魅力を発信するため、各産業の職場体験等の情報を発信します。
	県が実施する「中小企業魅力発信」に職場体験に積極的な企業の掲載を推進します。

基本目標	1	創ること	対応する S D G s	8 働きがいも 賃金もあがる	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	2	富里ブランドの育成			
基本方針	1	富里ブランドの創造			
施策	市で生産される農畜産物で作られた商品等、富里を代表するふるさと製品の充実を図ります。 また、富里が誇る農や自然、文化に関連した体験型観光メニューの創出、掘り起しを行い情報発信します。				

取り組み	主な取り組み
富里ブランドの育成	観光・交流拠点施設「末廣農場」を拠点に富里ブランドを活かしたプロモーションを実施していきます。
地域資源を活用した新たな商品の開発	市で生産される農畜産物等地域資源を活用したお土産品やご当地グルメ等の開発と販路開拓の取り組みを支援します。
	新たな名産品が生まれるよう、飲食店の新メニュー等の商品開発を促進します。
ふるさと産品推奨品の充実と販路の開拓	富里市ふるさと産品の推奨品を増やすため、商工会、J A富里市、観光協会等と連携し、富里市ふるさと産品推奨制度の周知を図ります。また、販路の開拓等の検討を行います。
農業や自然体験に関連した体験メニューの充実	富里スイカオーナー制度を実施します。 また、市内事業者が実施する農業体験や自然体験を掘り起こして、情報を発信していきます。
	農や自然・文化等地域資源を活かした体験型観光メニューの充実を図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
【富里ブランドの育成】 ・末廣農場から富里の地域資源である農畜産物を中心にプロモーション活動を実施 【地域資源を活用した新たな商品の開発】 ・末廣農場レストランで豚肉料理（しょうが焼き定食） 【ふるさと産品推奨品の充実と販路の開拓】 ・富里ふるさと産品新規2品登録(市内事業者) ・富里スイカゼリー ・はすつ娘本舗のMix Nuts ※富里市ふるさと産品 推奨品目（合計26品） ・新規に登録した商品をパンフレットに掲載し、観光情報施設等に掲示し富里のPRを行った ・御茶ノ水ソラシティにて岩崎家ゆかりの地物産展（7月） （岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会） （富里市ふるさと産品育成協議会） ・岩崎家ゆかりの地フェアの開催（安芸市、台東区、雫石町、富里市） ・岩崎家ゆかりの地物産展として、各地域の商品を安芸市、雫石町、富里市で販売した。 （岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会） （J A富里市） 【農業や自然体験に関連した体験メニューの充実】 ・スイカオーナー制度 ・千葉県誕生150周年記念事業「落花生の収穫体験&試食」「末廣農場と岩崎久彌」での収穫体験の実施 ・にんじんウォークの参加者を対象とした収穫体験の実施 ・富里小学校の4～6年生を対象としたヒマワリの苗植え体験の実施 ・乗馬体験イベントの実施	【富里ブランドの育成】 ・市内にある養豚所（堀江ファーム）の房総ポークを使用した「末廣農場ハム」が、地域新聞主催の『千葉県民がおっぺす！おくりものグランプリ2024』のグランプリに輝き、地域新聞での広報やグランプリ後に末廣農場で開催した『おくりものGPマルシェ』の開催により、ブランド力が強くなった。 【地域資源を活用した新たな商品の開発】 ・末廣農場レストランでソフトクリーム （いちご果実・ソース添えソフトクリーム、ブルーベリー果実・ソース添えソフトクリーム） 【ふるさと産品推奨品の充実と販路の開拓】 ・富里ふるさと産品新規1品登録(市内事業者) ・夏はちみつ ※富里市ふるさと産品 推奨品目（合計24品） ・新規に登録した商品をパンフレットに掲載し、観光情報施設等に掲示し富里のPRを行った ・岩崎家ゆかりの地物産展（御茶ノ水ソラシティ）9月19日 （岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会） （富里市ふるさと産品育成協議会） ・岩崎家ゆかりの地フェア 12月1日～31日 商品販路開拓のための4地域地場産商品の相互流通が目的。 ・岩崎家ゆかりの地物産展として、各地域の商品を安芸市、雫石町、富里市で販売した。 （岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会） （J A富里市） 【農業や自然体験に関連した体験メニューの充実】 ・スイカオーナー制度 ・旧岩崎久彌末廣農場別邸公園内「久彌の畑」での収穫体験の実施（5月、7月、10月、11月の計4回） ・富里小学校の4～6年生を対象としたマリーゴールドの苗植え体験の実施 ・七栄小学校の3年生を対象としたヒマワリの苗植え体験、落花生の種まき収穫体験の実施 ・乗馬体験イベントの実施



基本目標	1	創ること	対応する S D G s	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	3	地域資源の掘り起し			
基本方針	1	観光プロモーション活動の充実			
施策	観光客を誘致するため、四季折々の農産物や観光資源等の市の魅力を物産展等を通じてPRしていきます。 また、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)等活用し、市の魅力を広く発信します。				

取り組み	主な取り組み
地域資源を通じた富里の魅力発信の充実	観光客を誘致するため、近隣はもとより県外においてもプロモーション活動を実施します。
	県や観光協会と連携して、プロモーション活動を充実させます。
ロケ地を活用した新たな観光PRの充実	市内で撮影された映画やドラマ等のロケ地情報を活用して、本市の魅力を最大限に引き出して、市に関心を持ってもらえる取り組みを推進します。
市マスコットキャラクターの活用	市内だけでなく、市外においても「とみちゃん」を活用し市の特産品であるすいかや富里スイカロードレース大会等のイベントをはじめ、市の魅力をPRします。

令和5年度実績	令和6年度実績
【地域資源を通じた富里の魅力発信の充実】 ●市外イベント ・ふるさと交流ショッパ台東 5月25日～30日 ・岩崎家ゆかりの地物産展 7月14日 ・東京都庁全国観光PRコーナー 7月4日～11日 ・成田空港周辺「クリスマスフェア」12月4日～25日 ・富里特別競走 2月24日 ・全国ご当地ラン＆ライド 3月9日～10日 ・ちばI・CHI・BA 3月24日(千葉県) ●ラッピングバスの運行(東京駅～富里間)4月～12月(日本大学との連携事業) ●岩崎家ゆかりの地連携交流【2件】 ・ふるさと交流ショッパ台東 5月【商工観光課】 【富里市ふるさと産品育成協議会】 ・岩崎家ゆかりの地フェア12月(安芸市、台東区、雫石町、富里市) 【岩崎家ゆかりの地広域文化観光協会】 ●イトーヨーカドーに富里スイカを大々的に宣伝(PR動画の制作)【JA富里市】【農政課】 ●情報番組による観光情報の発信 【富里市農業協同組合】【商工観光課】 ・NHK「首都圏ネットワーク(おかえり天気)」6月28日 ・NHK「あさイチ」6月29日 ●情報番組やラジオで末廣農場独自のメニューを紹介 ・BSよしもと「Cheeky's a GoGo!」4月8日 ・bayfm it!!「CHIBA-ICHI探検隊」6月5日 ・成田ケーブルテレビ「ジョイマンの昼たび」3月14日 ●各種イベントへ出演し、富里市のPRを行った。	【地域資源を通じた富里の魅力発信の充実】 ●市外イベント ・空祭 SOLA MATSURI 5月18日 ・ふるさと交流ショッパ台東 7月11日～16日 ・ちばI・CHI・BA 8月28日～9月10日(千葉県) ・岩崎家ゆかりの地物産展 9月19日 ・東京都庁全国観光PRコーナー 9月4日～10日 ・成田空港周辺「クリスマスフェア」12月4日～25日 ・B.LEAGUE ALL-STARGAME2025INFUNABASHI 1月18日～1月19日 ・富里特別競走 3月2日 ・かつうらビックひな祭り 3月2日 ●岩崎家ゆかりの地連携交流【2件】 ・ふるさと交流ショッパ台東 7月【商工観光課】 【富里市ふるさと産品育成協議会】 ・岩崎家ゆかりの地フェア12月(安芸市、台東区、雫石町、富里市) 【岩崎家ゆかりの地広域文化観光協会】 ●成田空港周辺地域振興連絡協議会において、松山空港利用促進協議会との連携協定による相互の地域資源を活用した成田松山線のプロモーション活動を実施した。 【経営戦略課】 ・空港周辺市町の観光パンフレット(日本語版・英語版)の作成・配布 ・「えひめ・まつやま産業まつり」における特産品のPR活動



基本目標	1	創ること	対応する S D G s	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	3	地域資源の掘り起し			
基本方針	1	観光プロモーション活動の充実			
施策	観光客を誘致するため、四季折々の農産物や観光資源等市の魅力を物産展等通じて市をPRしていきます。 また、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)等活用し、市の魅力を広く発信します。				

取り組み	主な取り組み
地域資源を通じた富里の魅力発信の充実	観光客を誘致するため、近隣はもとより県外においてもプロモーション活動を実施します。
	県や観光協会と連携して、プロモーション活動を充実させます。
ロケ地を活用した新たな観光PRの充実	市内で撮影された映画やドラマ等のロケ地情報を活用して、本市の魅力を最大限に引き出して、市に関心を持ってもらえる取り組みを推進します。
市マスコットキャラクターの活用	市内だけでなく、市外においても「とみちゃん」を活用し市の特産品であるすいかや富里スイカロードレース大会等のイベントをはじめ、市の魅力をPRします。

令和5年度実績	令和6年度実績
●富里市フィルムコミッション事業の実施【再掲】 【富里市観光協会】【富里市商工会】【商工観光課】 ・実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 ・撮影受入件数 1件 ●富里市施設 ロケ対応実績 ・ドラマ：相談2件 ロケハン1件 撮影1件 撮影場所 農林業センター ・C M：相談1件 ロケハン1件 撮影1件 撮影場所 市内農場 ・映画：相談1件 ロケハン1件 撮影0件 【市マスコットキャラクターの活用】 ●とみちゃんを活用することで富里市のPRにつなげた。 ・市内事業者が「とみちゃん」の着せ替えデザインを1種類制作。 ※既存デザイン113種類 合計114種類 ・日本大学芸術学部が製作したとみちゃんデザインを活用して各種ポスターやチラシなどに使用し、富里のPRにつなげた。 ・日本大学芸術学部が制作したとみちゃんスタンプを市内の小学校、幼稚園、認定こども園、保育園に配布した。 ・ARとみちゃんフォトコンテストを実施した。 6月12日～6月20日【経営戦略課】 ・とみちゃん画像等使用承諾件数（パンフレット等）12件【昨年18件】	●富里市フィルムコミッション事業の実施【再掲】 【富里市観光協会】【富里市商工会】【商工観光課】 ・実施期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日 ・撮影受入件数 2件 ●富里市施設 ロケ対応実績 ・ドラマ：相談2件 ロケハン0件 撮影0件 ・C M：相談2件 ロケハン1件 撮影0件 ・映画：相談3件 ロケハン2件 撮影0件 ・バラエティ番組：相談3件 ロケハン1件 撮影2件 撮影場所 すこやかセンター／農林業センター、ふるさと自然公園A地区／同サッカー兼野球場 【市マスコットキャラクターの活用】 ●とみちゃんを活用することで富里市のPRにつなげた。※デザイン115種類 ・日本大学芸術学部が製作したとみちゃんデザインを活用して各種ポスターやチラシなどに使用し、富里のPRにつなげた。 ・とみちゃん画像等使用承諾件数（パンフレット等）27件【昨年12件】



基本目標	1	創ること	対応する S D G s	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	3	地域資源の掘り起し			
基本方針	1	観光プロモーション活動の充実			
施策	観光客を誘致するため、四季折々の農産物や観光資源等市の魅力を物産展等通じて市をPRしていきます。 また、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)等活用し、市の魅力を広く発信します。				

取り組み	主な取り組み
地域資源を通じた富里の魅力発信の充実	観光客を誘致するため、近隣はもとより県外においてもプロモーション活動を実施します。
	県や観光協会と連携して、プロモーション活動を充実させます。
ロケ地を活用した新たな観光PRの充実	市内で撮影された映画やドラマ等のロケ地情報を活用して、本市の魅力を最大限に引き出して、市に関心を持ってもらえる取り組みを推進します。
市マスコットキャラクターの活用	市内だけでなく、市外においても「とみちゃん」を活用し市の特産品であるすいかや富里スイカロードレース大会等のイベントをはじめ、市の魅力をPRします。

令和5年度実績	令和6年度実績
●市マスコットキャラクターの活用 とみちゃん 貸出 14件 【昨年4件】 ・子育て支援課 イベント【子育て支援課】 ・おうちで筋トレ☆動画配信事業における動画撮影(2回)【健康推進課】 ・ワクワクスイカデーにおけるアトラクション【学校教育課】 ・健康フェス【成田徳洲会病院】 ・歳末警戒出動式(成田山)【市民活動推進課】 ・ペットボトルアートイルミネーションツリー点灯式【生涯学習課】 ・印旛地区少年の日・地域のつどい大会【生涯学習課】 ・令和6年度富里市二十歳を祝う会【生涯学習課】 ・幼稚園行事【浩養幼稚園】 ・第12回富里にんじんウォーク【健康推進課】 ・とみちゃん夏まつり【商工観光課】 ・とみちゃん秋まつり2023【農政課】 ・千葉ロッテマリーンズ富里後援会選手激励会	●市マスコットキャラクターの活用 とみちゃん 貸出 15件 【昨年14件】 ・とみさとふれあいまつり【富里市観光協会】 ・第41回富里スイカロードレース大会【富里スイカロードレース大会実行委員会】 ・富里市すいかまつり【農政課】 ・印旛地区少年の日地域のつどい大会【青少年相談員連絡協議会】 ・ペットボトルイルミネーションツリー点灯式【青少年相談員連絡協議会】 ・ペットボトルイルミネーションツリー点灯式【青少年相談員連絡協議会】 ・ポッチャ&ドッジボール大会【青少年相談員連絡協議会】 ・山形県尾花沢市行政視察お出迎え【農政課】 ・ペットボトルイルミネーションツリー点灯式【青少年相談員連絡協議会】 ・第3回富里市スモールジャンプ【株式会社いわきや】 ・坂井遼さん表敬訪問【生涯学習課】 ・とみちゃん秋まつり【富里市産業まつり実行委員会】 ・年末年始特別警戒出動式【市民活動推進課】 ・とみ愛フェス【市民活動推進課】 ・ちば畜産イベント【千葉県畜産協会】



基本目標	1	創ること	対応する S D G s	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	3	地域資源の掘り起し			
基本方針	2	効果的なメディアの活用及び情報発信ツールの活用			
施策	より多くの人に情報を届け、市に関心を持つ人を増やすためメディア等を活用し効果的な情報を発信します。				

取り組み	主な取り組み
効果的なメディアの活用及び情報発信ツールの活用	観光パンフレットや観光ウェブサイト等で地域の魅力的な情報更新に取り組みます。
	市公式SNSとみちゃんX(旧Twitter)を通じて富里の魅力をPRしていきます。
	SNS等情報の相互交流や口コミを活用した新たな地域の魅力発見に取り組むとともに、その魅力をテレビメディア等での活用を促す、市内一体となった有効な情報発信に取り組みます。
	観光案内板・看板・ホームページ・ガイドブックの多言語化の推進を図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
●効果的なメディアの活用及び情報発信ツールの活用 ・市役所内観光ブースにて観光情報やイベント情報を発信。 ・末廣農場内ガイダンススペースにおける観光情報発信。 ・各種情報誌へ富里のイベントや観光情報を掲載。 ・「とみちゃんX(旧Twitter)」などのSNSで情報発信。 *投稿数 207回 *フォロワー数 513人(新規) *現フォロワー数 1,832人(昨年1,319人) ・市民活動サポートセンターのFacebookで、イベントや事業の記事などを随時掲載【市民活動推進課】 *投稿数 111回 *フォロワー数 54人新規 *現フォロワー数 732人 ・市民活動サポートセンターのInstagramで、富里市の魅力や情報を随時発信【市民活動推進課】 *投稿数 75回(前年41回) *フォロワー数 52人新規 *現フォロワー数 374人 ・富里市公式LINEに、市政情報、イベント、緊急情報等の情報を配信【広報情報課】 ・配信回数 183件(前年133件)市広報紙発行、イベント情報、緊急情報等 ・登録者数 平成31年4月 214人 令和4年 3月 3,370人 令和2年 3月 760人 令和5年 3月 4,172人 令和3年 3月 2,748人 令和6年 3月 4,387人 令和7年 3月 5,255人	●成田空港周辺地域振興連絡協議会において、松山空港利用促進協議会との連携協定による相互の地域資源を活用した成田松山線のプロモーション活動を実施した。【経営戦略課】(再掲) ・空港周辺市町の観光パンフレット(日本語版・英語版)の作成・配布【経営戦略課】 ・「えひめ・まつやま産業まつり」における特産品のPR活動 ●効果的なメディアの活用及び情報発信ツールの活用 ・市役所内観光ブースにて観光情報やイベント情報を発信。 ・末廣農場内ガイダンススペースにおける観光情報発信。 ・各種情報誌へ富里のイベントや観光情報を掲載。 ・「とみちゃんX(旧Twitter)」などのSNSで情報発信。 *投稿数 470回 *3月末フォロワー数 2,366人 * (R7.7.25時点) 2,485人 ・市民活動サポートセンターのFacebookで、イベントや事業の記事などを随時掲載【市民活動推進課】 *投稿数 138回 *フォロワー数 27人新規 *現フォロワー数 759人 ・市民活動サポートセンターのInstagramで、富里市の魅力や情報を随時発信【市民活動推進課】 *投稿数 136回(前年75回) *フォロワー数 132人新規 *現フォロワー数 506人 ・富里市公式LINEに、市政情報、イベント、緊急情報等の情報を配信【広報情報課】 ・配信回数 215件(前年183件)市広報紙発行、イベント情報、緊急情報等 ・登録者数 平成31年4月 214人 令和4年 3月 3,370人 令和2年 3月 760人 令和5年 3月 4,172人 令和3年 3月 2,748人 令和6年 3月 4,387人 令和7年 3月 5,255人



基本目標	1	創ること	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	3	地域資源の掘り起し			
基本方針	3	観光イベントの充実			
施策	年間を通じてにぎわいをつくり、更なる観光客を誘致するため、イベントを開催します。 市で初めてとなる観光・交流拠点施設で地域資源を活用したイベントを通年実施するほか、市民主体の観光イベントを支援し、新たな観光資源を創出します。				

取り組み	主な取り組み
観光イベントの開催	観光・交流拠点施設「末廣農場」で地域資源を活用したイベントを通年実施します。
	観光客を誘致するため、観光資源を活用した新たなイベントを開催します。
	市民主体の観光イベントを支援し、新たな観光資源を創出します。

令和5年度実績	令和6年度実績
【観光イベントの開催】 ●末廣農場にて開催されたイベント 193回 市民団体をはじめ、その季節ならではのイベントを開催。また、毎週水曜は朝市、定期的に末廣漁港を開催するなど、イベントの回数を増やし内容の充実に務め賑わいを創出した。 【定期的に開催している主なイベント】 ・スマホ教室・・・・・・毎週水曜 ・健康麻雀・・・・・・毎週木曜 ・末廣漁港・・・・・・月1回 ・すえひろマルシェ 【季節に合わせた主なイベント】 ・お月見フェア（9月） ・農場ハロウィン（10月） ・末廣クリスマスコンサート（12月） ・餅つき（12月） ・初売り・振舞い酒・書道パフォーマンス（1月） ・末廣農場さくらフェス（3月） 【主な市民団体イベント】 ・キッズダンス ・ちょきん体操（毎週金曜） 【末廣農場を活用したイベント】 ・末廣農場スイカスタンプラリー～とみちゃんと収穫準備をしよう～(6月)【経営戦略課】 ・2.5次元動物園開演準備イベント(3月)【経営戦略課】 ●末廣農場公式Instagram投稿数 154回 常にイベントや新商品情報などを発信した。	【観光イベントの開催】 ●末廣農場にて開催されたイベント 591回 市民団体をはじめ、その季節ならではのイベントを開催。また、毎週水曜は朝市、定期的に末廣漁港を開催するなど、イベントの回数を増やし内容の充実に務め賑わいを創出した。 【定期的に開催している主なイベント】 ・スマホ教室・・・・・・毎週水曜 ・健康麻雀・・・・・・毎週木曜 ・ちょきん体操・・・・・・毎週金曜 ・末廣漁港・・・・・・月1回 ・すえひろマルシェ 【季節に合わせた主なイベント】 ・わんこスイカ大会（6月） ・お月見フェア（9月） ・農場ハロウィン（10月） ・末廣クリスマスイベント（12月） ・初売り・振舞い甘酒（1月） ・いちごフェスティバル（3月） 【主な市民団体イベント】 ・キッズダンス ・ちょきん体操（毎週金曜） 【末廣農場を活用したイベント】 ・ふるさと富里再発見 学習発表（8月）【生涯学習課】 ・消防イベント（9月）【消防署】 ・イルミネーション点灯式（11月）【生涯学習課】 ・若者プロジェクトイベント（3月）【市民活動推進課】 ・消防イベント(3月)【消防署】 ●末廣農場公式Instagram投稿数 252回 常にイベントや新商品情報などを発信した。



基本目標	1	創ること	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	3	地域資源の掘り起し			
基本方針	3	観光イベントの充実			
施策	年間を通じてにぎわいをつくり、更なる観光客を誘致するため、イベントを開催します。 市で初めてとなる観光・交流拠点施設で地域資源を活用したイベントを通年実施するほか、市民主体の観光イベントを支援し、新たな観光資源を創出します。				

取り組み	主な取り組み
観光イベントの開催	観光・交流拠点施設「末廣農場」で地域資源を活用したイベントを通年実施します。
	観光客を誘致するため、観光資源を活用した新たなイベントを開催します。
	市民主体の観光イベントを支援し、新たな観光資源を創出します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●市内で開催されたイベント ・ふれあいまつり（5月）【富里市観光協会】 ・スイカロードレース大会（6月） ・すいかWEEK（6月） ・とみちゃん夏まつり（8月） ・千葉県誕生150周年記念事業「落花生の収穫体験&試食」（10月） ・千葉県誕生150周年記念事業「岩崎久彌と末廣農場」（11月） ・とみちゃん秋まつり（11月） ・千葉県誕生150周年記念事業「ペットボトルイルミネーション点灯式」（11月） ・千葉県誕生150周年記念事業「ジャズコンサート」（11月） ・にんじんウォーク（11月） ・富里フードパークフェス【千葉県フードパーク実行委員会】 ・冬の陣「富里のラーメンでアツくなれ！！2023・とみちゃんが店に出没！！」開催 ●観光入込客数 39万3001人(令和5年12月末まで)	●市内で開催されたイベント ・ふれあいまつり（5月）【富里市観光協会】 ・スイカロードレース大会（6月） ・すいかまつり（6月） ・とみちゃん夏まつり（8月） ・とみちゃん秋まつり（11月） ・「冬の陣 富里のラーメンでアツくなれ!!2024～お店自慢のミ一杯が みんなをハッピーに！～」(12月～1月) ・富里フードパークフェス【千葉県フードパーク実行委員会】（2月） ●観光入込客数 51万8658人(令和6年12月末まで)



基本目標	2	繋ぐこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	3	人材の確保・育成			
基本方針	1	観光人材の確保・育成			
施策	年間を通じてにぎわいをつくり、更なる観光客を誘致するため、イベントを開催します。 市で初めてとなる観光・交流拠点施設で地域資源を活用したイベントを通年実施するほか、市民主体の観光イベントを支援し、新たな観光資源を創出します。				

取り組み	主な取り組み
観光人材の発掘・育成	観光施設、観光業、観光に関連する取り組みを行うNPO等を対象に、富里の地域資源(景観スポット、史跡、歴史、特産品、ふるさと産品等)に関する知識や接客マナー、簡単な外国語を習得する講座等を開催します。修了者は、観光人材としてデータベース化し、ボランティアガイドとして組織的に活動を行えるような支援を行います。
市民・市内事業者等との連携	市が一体となり観光客への対応が可能となるよう各観光施設、店舗等への協力を求めています。

令和5年度実績	令和6年度実績
【観光人材の発掘・育成】 ・毎週日曜日の旧岩崎家末廣別邸の一般公開時に来場者に向けて、職員による庭園ガイドを行った。(6月まで) - また、任期付採用職員にも庭園ガイドが行えるよう人材育成を行った。【商工観光課】 ・イベントコーディネーターを雇用し、地域の観光人材の発掘に務めた。(12月～3月)【商工観光課】	●市内の小学生や市外の一般団体に向けて旧岩崎家末廣別邸のガイドを行った。【生涯学習課】 ●イベントコーディネーターを雇用し、地域の観光人材の発掘に務めた。【商工観光課】



基本目標	2	繋ぐこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	12 つるも つるも
施策方針	4	各産業の連携			
基本方針	1	観光・交流拠点施設「末廣農場」の展開			
施策	旧岩崎久彌末廣農場別邸公園と連携し、新たな観光・交流拠点施設の一体的な活用を図り、岩崎家由来の歴史的背景等をガイダンスします。 また、四季折々の「旬」を感じることができる地域の農業や自然を体験できる施設、店舗等への観光を促進します。				

取り組み	主な取り組み
ガイダンス機能の充実	旧岩崎久彌末廣農場別邸公園と連携し、岩崎家由来の歴史や末廣農場の歴史をガイダンスし、後世に伝えていきます。
	市及び周辺地域、岩崎家ゆかりの地各自治体の観光情報を提供するガイダンス機能の充実を図ります。
	観光客にわかりやすい情報の提供や市PR動画、パンフレットの作成等包括連携協定を締結した日本大学と連携し、ガイダンスの充実を図ります。
観光エリアまでの移動交通の検討	観光・交流拠点施設「末廣農場」を最初に訪れる場所として、観光エリアまでの移動交通の検討を行います。
地域資源を活用したイベントの開催	地域資源を活用したイベントが年間を通じて実施されるよう市民団体等の活動を支援します。(再掲)

令和5年度実績	令和6年度実績
●毎週日曜日に旧岩崎久彌末廣農場別邸公園にてガイドを実施した。(4月～6月)【商工観光課】 ●市役所内観光ブースにて観光情報やイベント情報を発信した。(再掲) ●末廣農場内ガイダンススペースにおける観光情報発信(再掲) ●日本大学との連携事業 ・ラッピングバスの運行(東京駅～富里間)4月～8月(再掲) ・観光PR動画を制作し、京成成田駅周辺にて放映を行った。(2月) ・旧岩崎家末廣別邸のパンフレットを制作した(3月)	●市役所内観光ブースにて観光情報やイベント情報を発信した。(再掲) ●末廣農場内ガイダンススペースにおける観光情報発信(再掲) ・観光PR動画を、観光ブースにて放映を行った。 ●日本大学との連携事業 ・旧岩崎久彌末廣農場別邸公園の植物等を利用したワークショップを実施した(7月、11月)



基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	3	地域資源の強化			
基本方針	1	地域資源の強化			
施策	新たな観光ルートの造成や市独自の観光資源の価値・魅力を発信し、「訪れたくなる」「また来たくなる」地域づくりを目指します。 また、地域資源の活用を図る上で民間事業者や市民活動団体等、各種関係先と連携を強化します。				

取り組み	主な取り組み
市内周遊ルートの検討	地域資源を活用し、「見て」「触れて」「食べて」を体験するための具体的な周遊ルートについて検討していきます。
	農、自然、文化等地域資源を生かした体験型観光メニューの充実による滞在型観光地域づくりを推進します。(再掲)
マイクロツーリズムの推進	マイクロツーリズムに対応した近隣地域への集中的な情報発信等を行います。
地域資源の活用	地域資源に関係する民間事業者や市民活動団体の協力を得て、資源の活用を図ります。
岩崎家ゆかりの地広域連携	岩崎家ゆかりの地(高知県安芸市、東京都台東区、岩手県雫石町)と広域連携を図り、地域相互での特産品等の販売を促進し、市のPRを図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
【市内周遊ルートの検討】 ・スイカオーナー制度（再掲） ・成田空港周辺地域と連携した農泊事業推進を検討した ・市内ラーメン店にて抽選会を行った 【未廣農場】 ・岩崎家ゆかりの地各地の製品の販売 ・富里産の食材を使ったメニュー開発 旬の野菜や果物などのスムージー、房総ポークを使ったしょうが焼き定食等 【マイクロツーリズムの推進】 【地域資源の活用】 ・スイカオーナー制度（再掲） ・千葉県誕生150周年記念事業「落花生の収穫体験&試食」「未廣農場と岩崎久彌」での収穫体験の実施（再掲） ・にんじんウォークの参加者を対象とした収穫体験の実施（再掲） ・乗馬体験イベントの実施（再掲） 【岩崎家ゆかりの地広域連携】 ・岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会事業 ・旅行WEBへ「岩崎家ゆかりの地」4地域の紹介を掲載 ・岩崎家ゆかりの地物産展（御茶ノ水ソラシティ）令和5年7月14日 ・とみちゃん秋まつりへ4地域で出店 令和5年11月29日 ・岩崎家ゆかりの地フェア 令和5年12月1日～31日 商品販路開拓のための4地域地場産商品の相互流通が目的。 上記に加え、随時各地とリンクしたホームページでの情報発信とゆかりの地相互の商品流通の促進を行っている。	【市内周遊ルートの検討】 ・スイカオーナー制度（再掲） ・成田空港周辺地域と連携した農泊事業推進を検討した ・市内ラーメン店にてスタンプラリーを行った 【未廣農場】 ・岩崎家ゆかりの地各地の製品の販売 ・富里産の食材を使ったメニュー開発 旬の野菜や果物などのスムージー、アイスクリーム 【地域資源の活用】 ・スイカオーナー制度（再掲） ・旧岩崎久彌末廣農場別邸公園内「久彌の畑」での収穫体験の実施（5月、7月、10月、11月の計4回） ・乗馬体験イベントの実施 【岩崎家ゆかりの地広域連携】 ・岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会事業 ・旅行雑誌へ「岩崎家ゆかりの地」4地域の紹介を掲載 ・岩崎家ゆかりの地物産展（御茶ノ水ソラシティ）9月19日 ・高知東海岸グルメまつり&鉄道の日 10月12日 ・台東区ふるさとPRフェスタ 10月19日20日 ・岩崎家ゆかりの地フェア 12月1日～31日 商品販路開拓のための4地域地場産商品の相互流通が目的。 上記に加え、随時各地とリンクしたホームページでの情報発信とゆかりの地相互の商品流通の促進を行っている。



基本目標	3	培うこと	対応する SDGs	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	4	交流人口の拡大			
基本方針	1	着地型観光の検討			
施策	本市の貴重な歴史資産である旧岩崎家末廣別邸とその隣接地を連携させ、一体的に活用を図ることで、市独自の「農」に由来する価値・魅力を発信し、交流人口の拡大を図るため、観光・交流拠点「末廣農場」を整備したことから着地型観光の拠点として活用します。				

取り組み	主な取り組み
地域資源を生かした体験型観光メニューの充実	観光・交流拠点「末廣農場」を拠点として、農、自然が体験できる周遊ルートを民間事業者等と協議します。
	農、自然、文化等地域資源を生かした体験型観光メニューの充実による滞在型観光地域づくりを推進します。(再掲)
マイクロツーリズムの推進	マイクロツーリズムに対応した近隣地域への集中的な情報発信等を行います。(再掲)

令和5年度実績	令和6年度実績
●成田空港周辺地域と連携した農泊事業推進のため、研修会や意見交換会に参加した。【経営戦略課】【農政課】【商工観光課】	●成田空港周辺地域振興連絡協議会が主催する農泊・グリーンツーリズムによるインバウンド需要創造のための地域資源の発掘や価値向上等を目的とした「成田空港周辺地域における農泊・グリーンツーリズムによるインバウンド需要創造研修」に参加した。【経営戦略課】【農政課】【商工観光課】



基本目標	3	培うこと	対応する S D G s	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	4	交流人口の拡大			
基本方針	2	受入体制の整備			
施策	観光客の立場にたった受入体制づくり、地域全体としての戦略的 地域プロモーションを通じ、より多くの人に富里市の魅力を伝える ことを積極的に展開します。				

取り組み	主な取り組み
2次交通の整備	民間事業者と協議し、成田空港や鉄道の駅等から観光地までの交通手段を検討します。
観光案内版・インターネット環境等の整備	観光・交流拠点施設「末廣農場」の観光情報発信及びガイダンス機能の充実を図ります。
	観光案内板・看板・ホームページ・ガイドブックの多言語化の推進を図ります。

令和5年度実績	令和6年度実績
●酒々井インター出口付近と七栄三叉路付近に施設案内看板を設置した。 ●観光・交流拠点施設「末廣農場」に観光案内板を設置した。	●末廣農場内ガイダンススペースにおける観光情報発信（再掲） ・観光PR動画を、観光ブースにて放映を行った。



基本目標	4	成田空港との共生・共栄	対応する S D G s	8 働きがいも 収入も多い	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	4	市内産業の振興			
基本方針	1	成田空港からの観光ルートの検討			
施策	成田空港に隣接する地理的優位を活かした誘客を図ります。				

取り組み	主な取り組み
外国人旅行客へのトランジットツアーの検討	成田空港トランジット&ステイプログラムへの参画を検討し、訪日外国人のショートツアーでの誘客を図ります。
	成田空港利用客向け、市外からの来訪者向け等多様な来訪者の取り込みを想定したルートを観光協会、商工会等と連携し、検討していきます。

令和5年度実績	令和6年度実績
●成田空港周辺地域と連携した農泊事業推進のため、研修会や意見交換会に参加した。【経営戦略課】【農政課】【商工観光課】(再掲)	●成田空港周辺地域振興連絡協議会が主催する農泊・グリーンツーリズムによるインバウンド需要創造のための地域資源の発掘や価値向上等を目的とした「成田空港周辺地域における農泊・グリーンツーリズムによるインバウンド需要創造研修」に参加した。【経営戦略課】【農政課】【商工観光課】(再掲)



基本目標	4	成田空港との共生・共栄	対応する S D G s	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任
施策方針	4	市内産業の振興			
基本方針	2	成田空港圏自治体連絡協議会への参画			
施策	成田空港圏の振興等に係わる連絡調整に関する取組を行う協議会へ参加します。				

取り組み	主な取り組み
成田空港圏の振興	成田空港圏の振興等に係わる連絡調整に関する取組を行う協議会へ参加します。
観光推進を目的とした周辺自治体との連携促進	成田空港、県、北総エリアの自治体と情報交換を行い周辺地域の観光情報・観光資源の収集に努めます。また、協議会を通じて観光資源を旅行会社等へ提供する機会を確保します。

令和5年度実績	令和6年度実績
●成田空港周辺地域と連携した農泊事業推進のため、研修会や意見交換会に参加した。【経営戦略課】【農政課】【商工観光課】（再掲） ●成田空港圏自治体連絡協議会関係会議等へ出席した。【経営戦略課】 ・総会 1回 ・視察 1回（伊丹空港周辺整備について） ・幹事会 1回 ・申入活動（国土交通大臣・経済産業大臣） ※成田空港の国際線ネットワークの充実・強化等に関する申入書を千葉県知事と合同で提出した。 ●イオンモール成田で開催された成田空港開港記念フェアに、成田空港圏自治体連絡協議会の9市町PRコーナーを出展し、観光情報パンフレット等を配布した。【経営戦略課】	●成田空港圏自治体連絡協議会の会議等に出席した。【経営戦略課】 ・総会 2回（通常・臨時（書面）） ・幹事会 1回 ・視察 1回（仁川国際空港（韓国）） ●成田空港圏自治体連絡協議会から関係機関に対する要望等を実施した。【経営戦略課】 ・要望書提出 1回（7月） （千葉県と当協議会の合同により、内閣総理大臣に対し、「我が国の国際競争力の強化に向けた成田空港を核とした物流・産業拠点の形成等に関する要望書」を提出した。） ・申入活動 2回（6月・8月） （国土交通省航空局及び成田国際空港株式会社に対し、航空機の安全運航の徹底に関する申入書を提出した。） ・国土交通大臣との意見交換（2月） （成田国際空港視察時に実施） ●成田空港圏自治体連絡協議会の構成団体として、イオンモール成田で開催された成田空港開港記念フェアのセレモニーに出席した。【経営戦略課】

